

**教会と音楽セミナー 第8回 キプロス・ニコシア便り**

第8回は、地中海に浮かぶ島国**キプロス**をとりあげます。

キプロスはその地理的条件から、古代より西洋と東洋を結ぶ要衝としてさまざまな民族や国家の干渉を受けてきました。古代ローマ、ビザンツ帝国、フランク王国、ヴェネツィア共和国、オスマン・トルコ、そしてイギリス…その激しい文化交流の痕跡は、点在する教会や遺跡の中に刻まれています。

この講座では建築・美術そして音楽にスポットを当て、キプロスで起こった異文化交流をたどります。音楽については、東方正教会の音楽や、15世紀にキプロスで製作された写本が伝える「恋の歌」などを、音源を使って実際に聴いてみましょう。

ギリシャ神話のアフロディーテ（ヴィーナス）が流れ着いた伝説の島の、いにしえの時へ旅してみませんか。



**第8回は、地中海に浮かぶ島キプロスの数奇な歴史と文化をたどってみます！**

- ◎ 日時： 2019年3月30日(土) 10:30~12:30 (2時間)
- ◎ 場所： Space 415 (JR・メトロ中野駅より徒歩12分)
- ◎ 講座内容：

**1： キプロスのあゆみーさまざまな国の支配と交流**

**2： 文化交流の痕跡をたどるー教会と遺跡**

- ・ ヒロキティア遺跡（新石器時代、世界遺産、ラルナカ郊外）
- ・ サラミス遺跡（古代ローマ時代、ファマグスタ近郊）
- ・ 聖ラザロ教会（初期キリスト教時代、ラルナカ）
- ・ トロードス地方の壁画聖堂群（ビザンティン時代、トロードス）
- ・ 聖ソフィア大聖堂（フランク王国時代、現在のセリミエ・モスク、ニコシア）
- ・ 聖ニコラス大聖堂



（フランク王国時代、現在のララ・ムスタファ・パシャ・モスク、ファマグスタ）ほか

**3： キプロス中世の音楽ートリノ国立図書館に残る写本より**

- ◎ 講師： 渡邊 温子（チェンバロ奏者 武蔵野学院大学・大学院非常勤講師）



国立音楽大学、ドイツ・ヴェルツブルグ音楽大学卒。有田千代子、グレン・ウィルソン諸氏に師事。'02年より3年間ワシントンDCに滞在、アメリカ古楽界を牽引する演奏家と共演。現在は演奏活動とともにメールマガジン「月刊バロック通信」や市民講座を通じて古楽の魅力を広める。'16年7月『古楽でめぐるヨーロッパの古都』を上梓。  
 武蔵野学院大学・大学院非常勤講師。タニタ楽器音楽教室チェンバロ科講師。日本チェンバロ協会会員。  
 ブログ：チェンバロ弾きのひとりごと



- ◎ 参加対象： 高校生以上
- ◎ 参加費用： お一人様 **3,500円**（税込み）  
 ペア割引・お二人様 **7,000円** → **6,500円**（税込み）  
 ※事前予約・お振込み必要 ※高校生・大学生も同一料金
- ◎ 申込締切： 3月26日(火)お振込み到着分まで
- ◎ キャンセル規定： 3日前50%、前々日80%、前日および当日100%
- ◎ 最少催行人数： 8名様（最大20名様まで）
- ◎ お申込・お問合せ： 株式会社アイ・ティ・エス (i Travel Square)  
 website: <http://i-travel-square.tokyo/seminar/church-music/>  
 email: [info@i-travel-square.tokyo](mailto:info@i-travel-square.tokyo) tel: 03-6706-4700